

第3回 晴海中学校新校舎建設準備協議会 議事概要

●開催概要

開催日時 令和8年8月27日（木） 18:30～19:20
場 所 晴海中学校 5階プレイルーム
出席者 委員数 33名／出席 20名・欠席 13名
(出席者内訳) 学校関係者2名、町会等関係者10名、区職員8名
傍聴者 2名

●配布資料

1. 第3回晴海中学校新校舎建設準備協議会次第
2. 晴海中学校新校舎建設準備協議会委員一覧
3. 晴海中学校新校舎建設準備協議会 資料1～3 参考資料①～④

●協議会の経過等

1. 校舎の形状と配置について
資料に基づき企画部施設整備課長及び教育委員会事務局学校施設課長が説明
2. 建設についての意見交換・質疑

●協議会での主要要望、意見

《校舎の形状と配置について》

【発言者】	【発言内容】
委 員	資料1に「最新の耐震基準」とあるが、これは現行の建築基準法レベルか。
→事務局	現行の耐震基準の数値を維持・遵守するという意味である。学校は通常の建物よりも基準値が厳しくなっており、その基準を確実に満たす設計とする。防災拠点となる施設については、建築基準法の1.25倍を満たすような構造計算にしていきたいと考えている。
委 員	資料2の「歩行者動線の混雑抑制」に関して、通学路の交錯への配慮や校門の位置、歩行者空間の拡幅について、より踏み込んだ検討内容を知りたい。
→事務局	晴海2丁目から月島駅方面へ向かう動線と、新校舎へ来る生徒の動線との交錯を考慮する必要がある。具体的には、敷地をセットバックして歩行空間を広くし、植栽などがあるゆとりある空間を目指す。 また、校門は南側（住宅側）よりも晴海通り側（北側）に設置するのが基本的な方向である。

第3回 晴海中学校新校舎建設準備協議会

令和8年8月27日

【発言者】	【発言内容】
委 員	晴海通りを渡る場所について、通学路を一般動線と切り分ける（分散させる）ことも検討に入っているのか。
→事務局	通学路については、現状、敷地東側の歩道橋と横断歩道の2か所に限られる。既に交通量調査は開始しており、通学路と一般動線を切り分けることは困難だが、令和14年に月島第一小学校が仮校舎として使用を開始するまでに、どのような通学路を指定していくか教育委員会で検討していく。
委 員	前回の第1案・第2案（敷地の北側・南側に校舎を建てる案）を今回除外した理由は何か。
→事務局	野球場を含む立派なグラウンドを作りたい、150メートルトラックのカーブを急にしたくないといった教育上必要な設備の方針があり、敷地の北側や南側に校舎を建てる案では不可能であると判断したためである。
委 員	資料3の検討理由①～③（教育環境・音・風）については納得しきれない部分もあるが、④（地盤の影響による工期短縮）については明確であり、その一点だけでも右側配置しかないと納得できる。
→事務局	（回答を要しない意見）
委 員	安全対策に関連し、歩道橋のあり方の検討開始時期はいつか。また、老朽化や傾き・錆びがあるため、エレベーターの設置を含む全面的な建て替えや、あるいは歩道橋ではなく横断歩道にする検討はされているのか。
→事務局	設計事務所と共に既に検討を始めている。都道のため東京都や警察との協議が必要で時間はかかるが、バリアフリー化（エレベーター設置）や、ベビーカー・車椅子が通れる幅員の確保を念頭に置いて協議を進めている。
委 員	正門以外に、南側（住宅側）から校庭や校舎に入れる裏口のようなものは設置されるのか。
→事務局	校舎の正門とは別に、メンテナンス用や給食搬入用の出入口を設ける予定である。

《次回の議題となる平面計画提示に向けた主な意見》

【発言者】	【発言内容】
委員	・給食室の換気扇がパークタワー側に向くと匂いが気になるため、位置を配慮してほしい。 ・週末に子供たちが野球やサッカーで集まる際、自転車が邪魔にならないよう駐輪場があった方がよい。 ・セットバックした場所に、かつて近隣のモデルルームにあったようなシェアサイクルのステーションを設置してほしい。 ・教室の配置について、校舎の北側に配置すればスカイツリーまで見渡せるため、生徒から見た景色の良さも考慮してはどうか。
→事務局	いただいたご意見を、平面計画の検討材料とし、次回の協議会で検討内容を説明させていただく。

以上